

第 6 章 計画の推進体制

次世代育成支援地域行動計画（後期計画）の推進にあたっては、行政と家庭・地域・企業（職場）がそれぞれの役割のもとに、協力・連携しながら取り組むことが重要です。

本計画の推進にあたっては、以下のような役割が十分に認識され、計画が実現されるよう取り組んでいきます。

（１）行政

本計画の施策を関係各課・機関との連携のもとに、計画的に推進し、地域ぐるみの子育て支援を促進します。

（２）家庭

子育ての第一義的な責任は保護者にあり、家庭は子どもにとって一番大切な場所です。愛情を持ち、さまざまな人の協力を得ながらその育ちを支え、子どもの成長とともに親自身も成長していく場となることが求められます。

（３）地域

近所の子どもとあいさつを交わしたり、登下校中の子どもの安全を気づかうなど、住民一人ひとりが子どもや子育て家庭を温かく見守りながら、近所や子育て家庭同士がお互いに助け合えるような地域づくりを進めることが期待されます。

（４）企業（職場）

男性を含めた就業者の家庭生活と職業生活の両立を図るため、育児休業や有給休暇の取得推進、多様な勤務形態の導入、労働時間の短縮などが期待されます。